

(3) 未来に引き継ぐ環境の創造

事業名 子ども環境学習推進プロジェクト

<概要>

「環境の世紀」と言われる21世紀は、一人ひとりが環境問題を自分の問題として捉え、日常生活や地域において具体的にその解決策を実践してゆくことが求められている。こうした中、地球環境や地域の自然環境に関心を持ち、自らの生活活動と関連づけて温暖化防止や生物多様性の確保など環境保全活動に取り組める人材を育成することが大変重要な課題となっている。

このため、地域の子ども達を対象に環境学習や体験学習の機会を提供することにより、地球環境や自然環境の価値を再認識し、環境問題を自分のこととして捉え、「環境視点」を持って、積極的・主体的に環境保全に向けた行動ができる次世代の人材を数多く育てる。

<実施計画>

1 “備中STYLE” 環境体験学習ツアー事業

水島工業地帯の主要企業の環境対策や環境配慮製品の開発について学習するとともに、瀬戸内海の景観や生物を素材として自然環境について学ぶ「備中STYLE」のエコツアーを管内在住の小学生を対象として、環境団体や企業と役割分担しながら企画・実施する。

2 身近な川の環境探偵団事業

管内在住の小学生を対象として、居住地域内を流れる川において水生生物の調査や水質試験を行うとともに、河川ごみの実態調査を行う「身近な川の環境探偵団」事業を小学校や環境団体等と役割分担しながら実施する。

- ・実施時期 6月～9月中
- ・小学校単位で活動適地（5箇所程度）を選定

3 子どもエコロジカル図書館事業

管内の図書館と連携し、夏休みの自由研究などに利用してもらうことを目的として、地球環境や自然環境をテーマとした子ども向けの図書を紹介し、貸し出す特別コーナーを図書館内に設置する。

- ・実施期間 1ヶ月程度（夏休み期間を想定）

子ども環境学習推進プロジェクト

地域の子ども達を対象として、環境学習や体験学習の機会を提供することにより、地球環境や自然環境の価値を再認識し、環境問題を自分のこととして捉え、積極的・主体的に解決行動ができる次世代の人材を育てる。

1 “備中STYLE”環境体験学習ツアー事業

- 備中地域特有の資源を環境学習資源を活用
 - ・水島工業地帯の企業の環境対策
 - ・瀬戸内海の景観・自然・生物多様性
- 水島地域周辺を巡る日帰りエコツアー
 - ・工場見学、企業の環境対策の紹介
 - ・船上での瀬戸内海の環境教室

【環境団体、企業等と協働】



2 身近な川の環境探偵団事業

- 身近な川における水生生物の調査・水質試験
 - ・生物指標、CODパックテスト
- 河川ごみ調査
 - ・河川ごみ収集を通じた意識啓発

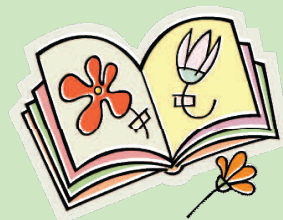
【小学校、環境団体等と協働】



3 子どもエコロジカル図書館事業

- 図書館内に子ども向け環境図書コーナーを設置
 - ・夏休みの自由研究等での利用を想定

【図書館と連携】



環境保全意識の高揚
環境問題への関心喚起

事業名 GREENDAY2011<提案募集採択事業>

<概要>

実施団体：GREENDAY2011実行委員会

2011年が国連の定める国際森林年であることに鑑み、2003年から実施してきたGREENDAYの活動を総括する。また、これまでの8年間活動を実施していない新見市(哲西町)をメイン会場に国際森林年の活動理念と連携を取りつつ、各種事業を実施する。

<実施計画>

1 「GREENDAY COLLEGE」の実施

これまで活動を実施してきた倉敷、総社、高梁に加え、笠岡、新見、井原、浅口等を加えて、高梁川流域の農林漁業の体質強化とソーシャルビジネスの創出及びコミュニティの創生を考える連続セミナーを開催する。

- ・倉敷－倉敷物語館（8／5（金））
- ・総社－岡山県立大学（8／20（土））
- ・高梁－吉備国際大学（10／2（日））
- ・笠岡－白石島（10／29（土））
- ・倉敷－倉敷芸文館（12／10（金））

2 高梁川流域の環境保全活動の啓発パンフレット等の製作

高梁川流域住民の情報提供を基に、流域の宝物（地域資源）マップを作成し、啓発パンフレットやホームページに掲載し情報発信することで、地域への愛着等の醸成を図る。

3 GREENDAY2011の開催（9／17（土）・18（日））

「きらめき広場(新見市哲西町)」をメイン会場として、国際森林年の理念を踏まえた「GREENDAY2011アピール・新流域宣言」を行い、高梁川流域の自然と暮らしを次世代に引き継ぐ持続可能な社会を目指すきっかけとする。

- ・鯉ヶ窪湿原エコツアー
- ・間伐体験活動
- ・高梁川源流の旅エコツアー